

質問順		第549回 令和8年6月定例会 一般質問通告一覧表		富士見町議会					
順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者				
1	10	西 明子	(1)	子どもの居場所から見える子どもたちの姿について	① 小中学生の学年別のスマホ所持割合は。SNSなどネットトラブル等の学校での対応状況は。	教育長 町長			
				② 年々、子どもの居場所の認知度は上がってきていると思われる。各居場所の運営状況について町はどのように把握しているか。					
				③ あらためて、こども家庭庁の「地域こどもの生活支援強化事業」等を活用し民間の子どもの居場所を支援する考えは。					
			(2)	難聴の理解や意識啓発について	① 補聴器購入助成のこれまでの実績は。今後の行財政改革による補助金等見直しのもとでの考え方は。	町長			
					② 加齢性難聴や突発性難聴、若年に多いといわれるヘッドホン・イヤホン難聴等、難聴のリスクは年代を問わない。難聴の予防や難聴者への理解など意識啓発の考えは。				
			(3)	ジェンダー主流化のなかで、男女共同参画の今後について	① 女性が地方から流出する理由の1つとして「地域の女性役割が息苦しい」との声がある。これは区・集落の今後のあり方にも関係するものと思われる。このことについて、どのように考えるか。	町長			
					② 区・集落組合の女性の参画について、町の具体的な取組は。				
			2	1	織田 昭雄	(1)	富士見町の観光戦略について	① 町の観光戦略を考えて行く上でネックとなるのは、町の中心地に宿泊施設と飲食店が少なく、観光地と駅前を結ぶ公共交通機関が整備されていない事が挙げられる。町としてはどのように考えて行くか。	町長
								② 宿泊施設の充実の方策として、広原地区のペンションビレッジの活性化支援策を充実させるべきではと考える。町としての考えは。	
③ 世界経済がホルムズ海峡の閉鎖という最悪なシナリオで長期に渡り戦火は収まらない中で、経済的打撃は大きい。町の財政状況を鑑みて、2大リゾートである富士見パノラマリゾートと富士見高原リゾートの拡大戦略を、縮小や延期をする考えはあるか。									
④ 執行側関係者が、令和7年度に北海道ニセコリゾートや野沢温泉リゾートスキー場の視察をした中で、富士見町でも導入・活用が可能と考えられる取り組みや、今後の観光戦略の参考となる事例はあったか。									
(2)	町の観光の中長期計画と公共交通のあり方について	① 将来の人口減少が予想される中で観光政策の充実は欠かせない。その観光客の移動手段として、公共交通のあり方について町長のビジョンは。				町長			
		② 町の発展には観光と産業の充実は欠かせないものである。三菱UFJリサーチ&コンサルティングによる2年間に渡る調査結果を、富士見町のさらなる発展にどの様に取り入れていくか。							
		③ リニア新幹線の開通に向けた進展がみられ、富士見町は山梨県のリニア新駅を見据えた町づくりに向けた中長期計画を検討する時期が来ていると考える。町としての考えは。							
3	9	高見 春香	(1)	部活動の地域展開について	① 地域展開をしていくにあたって大事にしていることは何か。	教育長			
					② 送迎を必要とする地域クラブが増えた場合の対応と安全対策は。				
					③ 地域クラブ会費の保護者負担が増す予定はあるか。				
					④ 指導者不在でも活動ができるよう、見守り人員として保護者を登録できる仕組みに変更する予定はあるか。				
					⑤ 子どもたちの選択肢を増やすために、地域クラブを新設する予定はあるか。				
			(2)	移住定住促進について	① 移住定住促進のための宅地・物件づくりの進捗状況は。	町長			
					② 空き家を除却し、更地にした場合の固定資産税減免措置についての考えは。				
					③ お試し移住の今後の展望は。				

質問順		第549回 令和8年6月定例会 一般質問通告一覧表			富士見町議会
順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者
4	2	山口 肇	(1) 農業施策について	① 「農地マッチング」に対する相談等の現状は。	町長
				② リニューアルした信州葛木宿の農産物直売所の利用状況は。また、野菜出荷農家の現状は。	
				③ 今年度の「水田活用直接支払い交付金」の申請状況は。また、令和9年度から交付金制度が大きく変わると報道されている。農業従事者への周知はどのように行われているか。	
				④ 第6次富士見町総合計画(後期)の策定に合わせ、町の「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」の見直しもされるのか。また、農地集約、農業経営、人材育成に関わって、新たな取り組みの予定は。	
		(2) 教育大綱の見直しについて	① 第6次富士見町総合計画(後期)の策定に合わせての見直しとなる。見直しの時期や期間の予定は。また、住民の意見聴取はどのように行われるか。	町長 教育長	
			② こども基本法が制定され、こどもの意見表明や主権者教育の推進が重視されている。今回の教育大綱の見直しに反映されるか。		
			③ 全国的に、いじめ・不登校の増加、子どもの貧困等が大きな課題となっている。教育大綱の見直しの際には、富士見町の子ども達の実態についても検討されるのか。		
			④ 令和7年1月に改定された「学校における業務改善計画」により教員の働き方はどう変わったか。業務改善に対する教職員からの聞き取り調査は実施されているか。また、今年度の長時間勤務の削減目標は。		
5	6	川合 弘人	(1) 新型コロナワクチン接種後の健康不安を抱える住民への相談支援と救済制度の周知について	① 新型コロナワクチン接種後の体調不良や健康不安に関し、町はこれまでどのように相談を受け付け、対応してきたか。	教育長 町長
				② 接種後の健康不安を訴える住民に対し、受診や相談につなげるための速やかな案内を行う体制を町は整えているか。	
				③ 予防接種健康被害救済制度について、町はどのように周知し、申請を希望する住民をどのように支援しているか。	
		(2) 新しい公共交通システムの構築と、西山地区など小集落を含めた人々の暮らしを支える移動権の確保について	① 新しい公共交通システムの構築に向けた町の基本認識はどのようなものか。	町長	
			② これまでのさまざまな実証運行を通じて、どのような成果があったか。また、新たな課題は見えてきたか。		
			③ AI乗合オンデマンド交通を、今後の富士見町の公共交通政策の中でどのように位置づけているのか。		
			④ AI乗合オンデマンド交通の導入により、既存のデマンド交通や福祉輸送、スクールバスなどの公共交通をどのように整理していくのか。		
			⑤ 西山地区など小集落に暮らす人々の移動権を、AI乗合オンデマンド交通の導入の中でどのように確保していく考えか。		
		(3) 職務と責任に見合った給与体系と人事制度の透明化について	① 現在の給与体系について、町は町民への説明責任を果たしているか。	町長	
			② 専任課長、専任係長の制度について。それぞれ通常の課長、係長と比べて、職務内容、決裁権限、部下の指揮監督、人事評価、予算執行、議会対応、住民対応などに、どのような違いがあるのか。また、その違いは、職員にも町民にも分かる形で整理されているか。		
			③ 人事制度、職制、給与体系の見直しについて。専任課長、専任係長を含めた職制のあり方、役職配置、給与体系について、行財政改革や組織運営の観点から検証し、必要に応じて見直す考えがあるか。		

質問順		第549回 令和8年6月定例会 一般質問通告一覧表			富士見町議会		
順番	議席	質問議員	質問事項	質問要旨	答弁者		
6	5	牛山 吉彦	(1)	「対話の会」の進捗と評価等について	① 各種「対話の会」が開催されているが、進捗状況は。当初の年間スケジュール案からの変更点は。	教育長 町長	
					② 開催当初の課題(時間が足りない、テーマを絞るべき、より多くの住民参画等)に対する評価は。		
					③ 職員の「対話の会」に対する意識共有やファシリテーション・スキルアップは十分か。		
					④ 4/26開催の「地域の未来を考える住民対話会」の評価と今後の展開は。		
				(2)	集落の課題解決に向けて	① 規約等の情報共有を求める声があがっているが、町の方針は。	町長
						② 区加入促進の動画やリーフレットの活用状況やその効果は。	
						③ 新たに採用される集落支援員のミッションと進捗状況は。	
						④ 区および集落組合振興補助金の算定方法を見直すなど、町が行える制度的な活性化策は。	
						⑤ 集落機能の強化と町行政との協働推進のために条例制定している自治体があるが、町の意向は。	
		7	4	佐久 祐司	(1)	森林資源の適正な管理・利用について	① 森林の多面的機能をどのように認識しているか。また、木材生産と公益的機能をどのように両立していく考えか。
② 県内で主伐再造林が進む中、持続可能な間伐や森林育成をどのように進める考えか。針広混交林化について、どのように考えているか。							
③ 森林整備による治山・災害防止をどのように考えているか。大規模伐採が森林の公益的機能に与える影響をどう認識しているか。							
④ 森林環境譲与税をどのような方針で活用しているか。							
⑤ 属人計画による伐採の影響と森林の成長量との関係をどのように考えるか。							
⑥ 国・県方針を踏まえつつ、富士見町として主体的に森林整備を進める体制を、どのように構築していくか。							
8	3	矢島 尚	(1)	町内の道路状況について	① 町内の県道・町道については、降雨時に大きな水溜りができて、危険箇所があるが把握しているか。	町長	
					② 以前の一般質問で線路沿いのJR敷地からの支障木で町道の標識確認出来ない状況が現在も改善されていないが、JR側との対応について進捗は怎么样了。		
					③ 通学路の危険箇所への道路告知表示や看板設置の必要性を感じる箇所があるが対策は十分か。		
					(2)	子どもの人数激減について	① 令和8年度、町内の0歳児～年中園児数が激減しているが、今後の対策と対応は。
	② 今の年少児が、2年後には小学校へ入学するが、境小へは5人、富士見小へ20人前後、本郷小へ17人、となるがこの数をどうみるか。						
	③ 5園ある保育園はそのまま維持していくのか。保育士の体制に変化はあるか。						
	④ ここ数年の出生数は更に激減している、出生数を増やす対策は。						
	6月 1日(月) 5名 1～5番 2日(火) 3名 6～8番						